

## 1 目的

農業に関する知識・技術を学ばせると共に就農意識を高め幅広い農業観や勤労意欲を育て、農業関係への進路促進のために、諸活動を実施する。

活動としては、先進農家等視察研修や営農励ましの会を実施する。

## 2 実施状況

### （1）先進地視察研修の実施（2年生）

活動内容、効果

食品関連の企業(2社)を視察したのち、イチゴ農家の視察を行った。それぞれの取り組んでいることを学習し、今後の農業学習の目標にしていきたい。イチゴ農家では、収穫シーズンではなかったが、これからの自分で行いたい農業についての説明を受けた。農業への興味・関心を引き出すと共に将来の進路の指針とする。



### （2）先進地視察研修の実施（1年生）

活動内容、効果

農業大学校での研修では、各学部の紹介と施設を見学した。今後の農業学習の目標にしていきたい。また本校と連携事業を行っている施設見学し、説明を受けた。農業への興味・関心を引き出すと共に将来の進路の指針とする。



### （3）営農励ましの会の実施

卒業予定者の中で将来の就農志向である農業大学校等進学や農業関連団体企業への就職予定の者の目標を発表してもらうとともに、激励し、併せて1・2年生の将来の就農に対する意識の高揚を図る。



## 3 今後の課題、取り組み

各耕種・畜産部門において地域課題も取り入れながら、学習をすすめ、より専門的な知識・技術を身につけさせ、将来を就農者の確保と農業や地域産業に貢献できる人材育成を図る必要がある。